

# 会 議 要 旨 書

会議名	令和5年度第2回三鷹市市民体育施設利用者懇談会
日時	令和6年2月29日（木曜日） 18：30～20：30
場所	三鷹市教育センター3階 第三中研修室
出席委員	東山昌央、丸岡近賀子、中野石太郎、是井広則、木村浩徳、結束啓子、石川裕麻、渡部恵理、平山寛、小林大祐（名簿順、敬称略）
欠席委員	西木戸秀和
出席説明員	スポーツと文化部長 大朝摂子、スポーツと文化部調整担当部長 齊藤真 スポーツ推進課長 二浦孝彦、スポーツ推進課主査 山地秀享 スポーツ推進課主事 青木稜香
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴人数	0人

## 1 座長あいさつ

## 2 事務局説明

### (1) 委員の出席状況について

1人が所用により欠席。

### (2) 傍聴希望について

現時点で傍聴の希望者はいないが、遅れて希望者がでた場合は条例に基づき入場してもらう。

### (3) 会議録の作成と公開について

三鷹市の市民会議、審議会等では、会議録を要録として作成し、公開している。会議の内容を録音し、会議録の原案を出席委員に確認のうえ、市のホームページと総務部相談・情報課にて公開を行う。

### (4) 配布資料の確認

## 3 報告事項

### (1) 第1回三鷹市市民体育施設利用者懇談会（11月1日（水）実施）でのご意見について

#### 【二浦スポーツ推進課長】

令和5年度第1回三鷹市市民体育施設利用者懇談会ご意見及び対応状況について説明。

#### 【木村委員】

第四中学校の多目的室は、令和6年3月から開放可能とのことだが、生涯学習課への団体登録はいつでも可能なのか。

#### 【大朝スポーツと文化部長】

随時行っているので可能。なお、皆さまからいただいたご意見については、条例等の関係からすぐに解決策が見つからないものもあるので、進捗情報があれば、その都度報告させていただく。

### (2) 第5次三鷹市基本計画（1次案）について

#### 【二浦スポーツ推進課長】

第5次三鷹市基本計画（1次案）について説明。

#### 【是井委員】

週1回以上スポーツ活動を行っている市民の割合は、市民人口の何パーセントくらいを目標にしているのか。

【二浦スポーツ推進課長】

前回策定時は、65%を目標としていた。

【是井委員】

「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリの登録者数は何人か。

【二浦スポーツ推進課長】

先月の時点で2,341人。相当数上げたいと考えている。

#### 4 議題

- (1) 令和5年度利用者懇談会 市長への提言書提出までのスケジュール（案）について

【二浦スポーツ推進課長】

3回目は8月下旬、お盆明けの21日から23日頃に実施を予定している。体育施設のソフト面について意見交換ができればと思う。

【中野委員】

学校関係は、教育委員会等との協議が必要になると思うが、提言書提出までの全4回のスケジュールでまとまるのか。

【大朝スポーツと文化部長】

まとめるというより、意見を出すことが大事だと思っている。提言なので、すぐに解決できるものと、工夫が必要、予算がかかる等により時間がかかるものがある。そういったものも含めてご意見を出していただき、できないものはその旨お伝えし、課題があるものは、中長期的なものとしてまとめていければ良いのではないかと思う。

- (2) 三鷹市市民体育施設へのご意見（ハード面）について

【中野委員】

利用者の事故につながるような、早急に対応しなくてはいけないものがあるので、そちらも分類した方が良いのではないか。例えば、SUBARU総合スポーツセンターの防球ネットについてだが、劇場の緞帳のようなかたちで開閉できないか相談してみてもどうか。

【平山委員】

安全性の面から考えると、防球ネットを張ることの難しさよりも、床面にネットが垂れてしまい利用者の足に引っかかってしまって、危ないという利用者の声をいただいている。競技によっては張らなくて良い種目もあるため、安全面を第一に、費用がかからない方法を検討していきたい。一方、張るのに力があるという点は、低費用で可能な方法を検討しているが、構造的に安価に修繕する方法がないため、もう少し調査を尽くす余地があるのではないかと思う。

【是井委員】

逆に、防球ネットが無い方が良いということはないか。

【平山委員】

バスケットボールやハンドボール等、競技によっては、スプリンクラーにボールが当たってしまう等の危険性があるため、競技によって張り方を工夫する必要がある。まず利用者の安全、次に施設の維持管理というバランスをとりながら調整していきたい。

【是井委員】

月あたりどれくらい防球ネットを張って競技しているか。頻繁に使っているのだろうか。

【平山委員】

利用する際には原則防球ネットを張って利用していただきたいという思いがあるが、試合や練習まで細かく場合分けしてルールを規定すると運用が難しいので、競技種目別に防球ネット

を張る基準を設け、これに沿ってご利用いただいている。

**【丸岡委員】**

SUBARU総合スポーツセンターのプール内のトイレについて、現在大きいものが2つあるが、混み合うので、もう少し小さい大きさが4つほどあるとありがたい。施設内に障がい者用トイレもあるので、そこまで大きくなくて良いのではないだろうか。施設を根本的に改修しないといけないので難しいとは思っているのだが。また、更衣室とシャワー室との間の、通路の水はけが悪い。床を張り替えれば良くなると思うのだが、どうだろうか。

**【小林委員】**

トイレについては、施設改修となると規模が大きいので検討はするが、障がいのある方で、トイレをリハビリ用に使用している方もいらっしゃるということを念頭に置いていただけるとありがたい。また、更衣室とシャワー室との通路の水はけについては、滑り止め用として床に突起があるため、どうしても間に水が溜まってしまう。セントラルスポーツの職員で30分に1回程度、ワイパー等での水のふき取り作業は行っているが、施設改修や他のスポーツ施設に問い合わせる等、すぐの対応は難しいが、持ち帰って検討したい。

**【木村委員】**

学校の体育施設については、随時、卓球台を新しくしてほしいという思いが最優先にある。また、SUBARU総合スポーツセンターの卓球台やネットは新品かつ機能も最新でとても良いのだが、強いてあげると、サブアリーナにピンポン球が入り込んでしまう隙間があり、一度入ると取り出すことができない。虫取り網でも試してみたのだが取り出せず、特に試合球は高価なので、簡単に取り出せるような通路を作る等、対応してほしい。

**【小林委員】**

空調の吹き出し口にピンポン球が入ってしまう隙間があったが、年明けから、入らないようにネットを張り付けて固定しており、対応済みである。

**【木村委員】**

卓球の道具について、可動式で、球が集約されるような防球ネットを用意していただけるとありがたい。調布市総合体育館にはあり、球が散らばること無く連続で打つ練習ができるので便利。また、未就学児や小学生用の高さが低い台（バンビ台）があるとありがたい。こちらも、調布市の体育館にはあり、卓球人口の増加にも繋がるのではないかと思う。

**【大朝スポーツと文化部長】**

東京オリンピック・パラリンピックの際に、チリの卓球パラリンピアン選手を事前キャンプで受け入れた際にも、そのような防球ネットが欲しいとの要望があり、ITS三鷹卓球クラブへ借りに行ったことがある。物は分かったので、備品として購入可能か検討していきたい。

**【小林委員】**

未就学児・小学生用の卓球台についても、備品費として購入可能か、市と協議しながら検討していきたい。

**【木村委員】**

高さを調整できる兼用の卓球台もあるので、ご検討いただければと思う。

**【石川委員】**

SUBARU総合スポーツセンターのプールを利用する際に、小学校低学年くらいだと親1人で更衣室に連れて行こうとすると、家族更衣室の数に限りがあるため不便である。例えば、セントラルの教室の際に使用できなかったり、また、同性の親が付き添える時間となると、申込でできる時間が限られてしまう。世間的に異性の更衣室に子どもを連れて行くことは問題があると

思い、また、性別に関係なく子どもの面倒を見るニーズが増えていることもあり、何か解決策がないかと思う。

SUBARU総合スポーツセンターの体育室など狭い部屋の換気は、感染症の観点からどうなっているのだろうか。何か対応していて、それが周知されていれば、より利用もしやすくなるのではないかと。

メインアリーナでイベントがある際、ランニング走路が利用中止となっていることが多く、必然的に土曜日、日曜日はイベントが多く入るため、ほぼ利用できない。全ての日が利用できないということはないのではないかと。

「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリの宣伝について、防災公園等を活用し、公園を1周走ったり歩いたりすると、どれくらいの距離になって、アプリ上では何ポイント分になるのかという指標があると、普段運動していない人が運動やアプリを始めるきっかけになり、その他の公園等の施設も含め、モデルケースがあるとイメージが付きやすくて良いのではないかと。

#### 【小林委員】

新たな個室を作ることができるかということ、スペース上の問題からなかなか難しいところがある。更衣室の付き添いについては、レッスン参加者の同意があれば、セントラルの職員がサポートする方法等、検討する。

空調の切り替えについては、1時間に4.2回空気が入れ替わるように設定されている。コロナ禍は貼り紙等で周知もしていたが、まだ掲示が必要だと実感したため、周知について検討していく。

ランニング走路については、メインアリーナを使用する際に、大会の観覧席として使用することがあり、ランナーと観覧者との接触事故が起こる危険性から、団体からの希望があれば開放不可とする必要が出てしまう。しかし、最近ランニング走路の利用率が上がっていることもあるため、適切な時間のみ利用不可にする等、団体と話し合いながら検討していく。

「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリの宣伝については、市と話し合いながら、例えば、地下2階に宣伝用の立て看板を常設する等、アプリ登録者数向上に協力していきたい。

#### 【東山座長】

「タッタカくん！ウオーク&ラン」アプリについては、次回のソフト面においても話ができるかと思うので、考えを深めておいてほしい。

#### 【結束委員】

SUBARU総合スポーツセンターのトレーニング室は、安価で手軽に利用できて良いのだが、どうしても人気器具が混雑して使えないことがあるので、統計をとり、設置数のバランスをとってほしい。

#### 【小林委員】

人気のあまりない器具についても、一定数の需要はあるため、完全に取り除くことは厳しい。限られたスペースでバランスをとることはなかなか難しいが、検討しようと思う。

#### 【結束委員】

ダンベルを長時間使用している方がいるとの苦情が入っていたが、翌週には15分の使用にしたい旨、貼り紙がされていたので、迅速な対応に安心して利用できた。

#### 【大朝スポーツと文化部長】

SUBARU総合スポーツセンターは、新しい施設ではあるが、多くの方にご利用いただいていることもあり、器具等は傷んできている。器具の不備は事故につながる恐れもあるため、リニューアルするとしたら、どのようにしていくか考える時期がきている。人気の器具や利用の

ルールについて検討する必要があるというご意見は、適切なお指摘だと思ふ。

**【渡部委員】**

利用者数を上げるためには、現在施設を利用していない方をどう引き込むかが重要だと思ふが、いきなり施設を利用するのではなく、その前のクッションになるような体を動かす等の工夫ができればと思ふ。例えば、防災公園から市役所、農業公園にかけてのスペースについて、全体的に体を動かす場として活用できないか。運動に限らず、市役所の駐車場の前にベンチを置き憩いの場にする、防災公園のスペースでヨガをする等ができれば、外からも体を動かしている様子が目に入り、運動を始めるきっかけづくりになるのではないかと思ふ。また、市全体として緑を増やすことも考えながら、既存の施設を有効活用し、体を動かせる場として作っていくのはどうか。

「タツカくん！ウオーク&ラン」アプリについて、ポイントは何に使用できるのか、友人から聞かれることが多い。宣伝チラシや看板、ホームページを見ても、やはりわかりづらいので、景品のイラストを載せる等の工夫があると、わかりやすいのではないか。また、例えば狂犬病の予防接種の際等に宣伝するのも、より周知につながり良いのではないかと思ふ。

**【二浦スポーツ推進課長】**

チラシについて、情報が多くわかりづらいとのご意見も出ているので、現在宣伝用のカードを作成するという案も検討しており、よりわかりやすく周知していきたいと思っている。

**【大朝スポーツと文化部長】**

既存の施設を有効活用するというヒントをいただいたので、基本計画は大枠にあたるが、個別にあたるスポーツ推進計画では、参考にさせていただきたいと思ふ。

**【山地スポーツ推進課主査】**

市民参加の場であるマチコエにおいて、視覚からスポーツをするきっかけづくりをするべきでは、との声が出た。具体的には、三鷹駅のペDESTリアンデッキの階段を利用し、1段ずつ何カロリーか等を表示することによって、階段を上ることから運動を始めてもらおうという案で、現在、道路管理課の担当と調整し、毎年度1か所ずつの実施を考えている。

**【大朝スポーツと文化部長】**

そういった面白いアイデアも募集しているので、是非、委員の皆様からも何かあればいただきたい。

**【是井委員】**

大沢総合グラウンドについて、いくつか発言したい。

野球場のトイレに和式しかないのが、慣れていない子どもが使用することが難しい。ジュニア大会の際には、泣いてしまっている子どももいた。

休憩スペースが無いので、地面に座ってご飯を食べている。風が強い際は埃が舞っており、食べづらい。

駐輪場の数が少ない。

暖房やクーラーが無く、自分たちでテントを用意する等工夫しながらやっていかなくてはならない。

水はけが悪く、土の入れ替え等も行っているが、根本的に解決されていない。グラウンドに凹凸ができてしまい、穴に水が溜まってしまう。練習や試合がなかなか行えず、調布市の西町野球場は使用できている一方で、使用できない日がある。

本懇談会において、外施設についても話してもらえるとありがたい。一度、委員の皆様にも大沢総合グラウンドへ足を運んでいただき、環境を実際に見てほしい。

**【大朝スポーツと文化部長】**

体育施設の利用者懇談会なので、是非、屋外の種目や施設についてもご意見をいただければと思う。

**【平山委員】**

外施設のトイレについて、最近の子どもにとっては和式を使用することに抵抗感があるとは思っているので、課題としての意識はある。また、同量の降水量における水はけの具合の統計を見ると、確かに調布市西町のグラウンドは比較的水はけが良い施設ということもあり、水がはけるまで2日間遅れることもあった。雨天日の翌日使えないということはあっても、翌々日まで使えないということは無いようにしていかななくてはと思う。引き続き日々のメンテナンスを行いつつ、予算も考慮し、市と優先順位を決めて真摯に対応していきたい。

**【是井委員】**

予算がかかることであり、努力していただいているのはわかっている。団体内ではそこまで大きな文句が出ているわけではないが、水はけについては意見が出ている。また、個人的には、トイレ設備と休憩場所の確保については、特に対応していただきたいと思う。

**【東山座長】**

以上を持って委員の意見交換を終了とする。

**5 その他**

事務局からの事務連絡。

以上